

二重行政ある？ない？

大阪維新の会政調会長の吉村洋文大阪市長は「大阪都」構想の目的の第一に「(府市)二重行政の解消」をあげます。ところが、維新代表の松井一郎大阪府知事は、いまは「二重行政はない」と言い切ります。だったら、「大阪都」構想は必要ないのでは。

松井氏いわく、いまは松井(知事)、吉村(市長)

「大阪都」構想

で、うまくいっているが、制度的に「二重行政」をなくそうというのが、「大阪都」構想だ。大阪府と大阪市があったら、知事と市長の意見が違えばうまくいかない。だったら、大阪市をなくしてしまえという発想です。

二重に無駄な税金が費やされてきた例としてあげるのが、大阪府はりん

くろゲートタワービルに「大阪都」構想提唱者659億円、大阪市はワールドトレードセンター(WTC)に1193億円というもの。しかし、これは、政策の誤りによる破たんであって、ひとつでも無駄です。

大阪府も堺市もなくして「都(府)」に「司令塔」市民にとって必要なものは、二重にも三重にもあった方がいい。それを「大阪府立」「大阪市立」と二つはいらないと、大規模な統廃合してしまおうというの、いかに学も病院も統廃合してしまおうというの、いかに地方自治の精神に逆行する考え方です。